



# 美しい郷へGO!!!

発行 白鷹町美しい郷づくり推進会議

環境ニュース部会

TEL 0238 (85) 6131

FAX 0238 (85) 5275



## ごみダイエットに挑戦!



今年度も「ごみダイエット」に取り組んでいただくモニターを募集したところ、27名の方々から参加申込があり、8月29日(月)にモニター説明会が行われました。

9月、普段どおりのごみを出して、計量・記録していただきます。そして、中間の10月3日(月)にごみの減量の仕方について学習します。それを参考に、10月、減量を実践していただき、9月と比べて、ごみが減量できた方や1人当たりのごみの量が少ない方々に、エコグッズを差し上げます。

ごみ処理にもたくさんのエネルギーが使われ、ごみ減量が節電にもつながります。私たちが出すごみの行方を知り、少しでもごみが減るように頑張りたいものです。

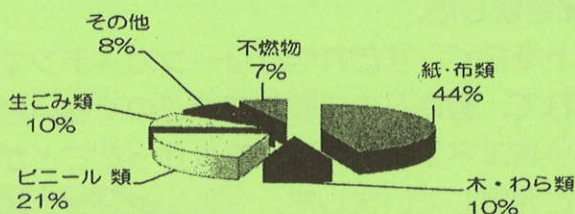
### Q どうしてごみを減らさなければいけないの?

- A** ①置賜地区のごみの最終処分場である“浅川最終処分場”がいっぱいになってしまえば、新たな処分場が必要になってくる……
- ②ごみ処理経費は約1億2300万円(平成22年度)かかっており、ごみを減らすことにより経費を抑えることができる。



一人あたり、  
 $1\text{億}2300\text{万円} \div 16000\text{人} = 7,687\text{円}$   
 4人家族だと……約30,000円  
 ゴミにかけたことになるネ!

可燃ごみの成分の種類 (%) 置公業務概要(H21)より



### Q どうすればごみを減らせるの?

- A** ①ごみの分別をしっかりとしよう。  
 (生ごみはコンポスターを利用して土壌還元)  
 (雑がみなども古紙として資源ごみに!)
- ②不必要なものはもらわない。  
 (割り箸、ストロー、クリーニングのハンガーなど)
- ③マイバック、マイ箸、マイ水筒を持参しよう
- ④何度も使える容器のものを利用しよう。  
 (ビールびん、一升びん、牛乳びんなど)
- ⑤簡易包装のものを選ぼう。
- ⑥子供服、自転車などはほしい人に譲ろう。



フリーマーケットもいいね



## エコドライブ講習会

“地球とお財布にやさしい”

エコドライブ講習会を

受講してみませんか？

いつ：10月25日（火）

午後1時から

どこで：中央公民館

実際に車に乗って町内を走ります。

お申し込み お問い合わせは

町民課くらし環境系まで

電話85-6131



地球にやさしく走ろうね！

## 環境フォーラムのご案内

今年の環境フォーラムは、脱原発やリサイクルなど環境、経済、平和などのさまざまな NGO 活動にかかわっている“田中 優氏”をお迎えしての講演会です。

詳しくは、美しい郷へ GO!! 第20号(10月22日発行予定)でお知らせします。

## 鮎貝中丸池を魚の住む池に

鮎貝にある白鷹町スポーツ公園内の「中丸池」を浄化しようと、EM発酵液やEM泥だんごを投入したり、水草の刈り取り作業などを2年前から取り組んでいます。

9月16日（金）、鮎貝地区の役員の方と、白鷹町美しい郷づくり推進会議の水環境部会8名で、「ヒシ」という水草の刈り取り作業を行いました。

今回はイカダを手作りするなど万全の準備で臨みましたが、残暑が厳しい中、「ヒシ」が想像以上に力強く増殖していたため、約5時間かけての作業となりました。それでも、全ての「ヒシ」を刈り取ることはできず、数年かけての作業となりそうです。

今後は、EM発酵液やEM泥だんごを投入する予定です。



## ～夏の節電を終えて～

この夏、計画停電を回避するため日本国内の皆さんが節電の努力をしました。マスメディアが事細かに節電方法の情報を提供し、それぞれの事業所やご家庭でできることから取り組まれた結果、東北電力管内では、20%削減できたと聞きました。

省エネ電球に換えたり、使わない電化製品はコンセントを抜く。すだれやグリーンカーテンで遮光したり、エアコンの設定温度を上げる。それぞれ努力されて、皆さんのご家庭ではどのくらい削減されたでしょうか？ある方がテレビ番組で、これまでいくら省エネを訴えても出来なかったことが、いとも簡単に削減できたのは、無駄使いを止めたから……と発言していました。

暑い夏は終わりましたが、まだ発電量が元に戻った状態ではありません。暖房器具が使われる冬の季節を迎えます。

無駄を省く“省エネ”をこれからもずっと続けましょう。

